

科目名	公衆衛生学 3							年度	2026
英語科目名	Hygiene and Examination 3							学期	後期
学科・学年	鍼灸科 3年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	奥山夕記子	教員の実務経験		有	実務経験の職種		鍼灸師		

**【科目の目的】**

労働者の健康維持や職業病への対策について理解する  
 母親や乳幼児の疾病や死亡率の現状を理解する  
 学校の安全と子供たちの健康を守る仕組みを理解する  
 疫学統計を使いこなすことができる  
 保健統計を理解し日本の現状と未来について考えることができる

**【科目の概要】**

公衆衛生学は「健康であるため」「病気になるため」の予防医学を学ぶ。社会の中の組織的な取り組みによって行うのが、公衆衛生学であるが、個人のための衛生学も重要である。  
 鍼灸師にとっては、予防医学（衛生学）が病気の治療以上に重要であることを理解してもらう。

**【到達目標】**

- A. 職場における傷病を防ぐために必要な職場環境の改善と、法律や行政の役割を理解している。
- B. 母子保健法の意義を理解し、妊娠、出産、子育て、少子化対策についての現状と課題を認識している。
- C. 学校内での児童、生徒、学生の安全と衛生について国や行政の制度を理解している。
- D. 疫学概念を知り、疫学調査研究の段階を実例を使って説明できる。
- E. 衛生学に必要な保健統計の仕組みを理解し、過去、現在、未来の問題点を理解している。

**【授業の注意点】**

授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。  
 受講時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講できるが出席の扱いをしない。  
 課題は本科の規則に従った形式で提出する。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	産業保健の意義、業務上疾病の種類、労働安産衛生法について理解している	産業保健の意義、業務上疾病の種類について理解している	職業病と業務上疾病の種類について理解している	産業保健の意義や職業病についての理解が曖昧である	産業保健の意義とは何かがわからない
到達目標 B	母体の健康、垂直感染症、周産期死亡率、出生率などについてすべて理解している	母体の健康、垂直感染症、出生率などについて理解している	垂直感染症、出生率については理解している	垂直感染症があげられない。出生率の算出方法がわからない	垂直感染や出生率などの意味を理解していない
到達目標 C	学校保健関連の法律、学校保健安全法、健康診断についてすべて理解している	学校保健安全法、健康診断について理解している	学校保健で行う健康診断と学齢期の好発疾患は理解している	学校保健で行う健康診断の内容は理解している	学校保健が疾病の予防や安全のためにあることが理解できない
到達目標 D	疫学の意義、疫学調査、3段階の疫学研究と算出方法を完全に理解している	3段階の疫学研究と算出方法を理解している	3段階の疫学研究の名称は理解している	疫学調査とは何かが理解している	疫学調査とは何かがわからない
到達目標 E	衛生統計の種類と日本の現状、有病率などの計算方法、調査方法の分類を理解している	有病率などの計算方法、調査方法の分類を理解している	人口動態統計と人口静態統計については理解している	日本の動態統計の現状は理解できる	衛生統計の意義が理解できない

**【教科書】**

衛生学・公衆衛生学 東洋療法学校協会編 医歯薬出版

**【参考資料】**

特になし

**【成績の評価方法・評価基準】**

期末試験で100%評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		公衆衛生学 3			年度	2026
英語表記		Hygiene and Examination 3			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	産業保健 1 労働衛生	産業保健の意義とは？	1 産業保健の目的とは	産業保健は何を目的としているかを理解している	3	
			2 労働環境	心身に影響を与える労働環境を理解している		
			3 作業条件と時間	一連作業時間などの適切な作業条件を理解している		
2	産業保健 2 職業病	業務上疾病の種類	1 職業病と業務上疾病	職業病と業務上疾病の相違点が言える	3	
			2 主な職業病	主な職業病の原因となる仕事と予防対策を理解している		
			3 労働災害	労働災害の死者数などの推移を理解している		
3	産業保健 3 業務上疾病への対策	労働安全衛生法について	1 労働者の安全を守る法律	労働者の健康と安全を守るための法律と行政機関を理解している	3	
			2 労働安全衛生法	労働安全衛生法による 3 管理を理解している		
			3 労働者災害補償保険法	労災の仕組みと労働行政の仕組みを理解している		
4	母子保健 1 母体の健康	母体の健康について	1 母子健康手帳	母子健康手帳の交付と内容を理解している	3	
			2 先天異常の種類	先天異常による疾病を原因因子で分類できる		
			3 妊産婦死亡の現状	妊産婦の死亡原因と死亡数の推移を理解している		
5	母子保健 2 乳幼児の健康	乳幼児の健康について	1 垂直感染症	垂直感染症とその予防法について理解している	3	
			2 乳幼児死亡の現状	乳幼児死亡率の現状を知り、国際比較ができる		
			3 周産期死亡率	周産期死亡率とは何かを理解している		
6	母子保健 3 少子化問題	母体保護と少子化問題	1 人工妊娠中絶	人工妊娠中絶の法的な規定について理解している	3	
			2 出生数と出生率	出生数と出生率の現状と今後の推移を理解している		
			3 合計特殊出生率	合計特殊出生率の意味と少子化について問題意識を持てる		
7	学校保健 1 関係法規	学校保健安全法	1 学校保健関係法規	学校保健に関連する法律を理解している	3	
			2 学校保健安全法とは	学校保健で策定されている内容を理解している		
			3 学校三師とは	学校三師の主な役割を理解している		
8	学校保健 2 健康診断	学校保健で行う健康診断	1 健康診断の種類	学年により異なる健康診断を理解している	3	
			2 就学時健康診断	就学時健康診断の目的と流れを理解している		
			3 検査項目	定期健康診断の検査項目と実施学年を把握している		
9	学校保健 3	学校保健の現状と動向	1 学校感染症	学校感染症の種類手尾出席停止について理解している	3	
			2 学齢期の好発疾患	どの学齢でどんな疾患が好発するかを理解している		
			3 疾病以外の問題	事故、不登校、いじめなどの現状を把握している		
10	疫学 1	疫学とは何か？	1 疫学の目的を知る	疫学とは何かを知り、疫学調査の目的を理解している	3	
			2 病気発生の要因	病気の発生に関わる 3 つの要因を理解している		
			3 疫学的因果関係	疫学的因果関係の判断基準 5 つを理解している		
11	疫学 2	記述疫学と分析疫学	1 記述疫学	記述疫学の例をみて、仮説を立てることができる	3	
			2 分析疫学	症例対照研究とコホート研究について理解している		
			3 実験疫学	実験疫学とは何かを例を挙げて説明できる		
12	疫学 3	コホート研究と症例対照研究を検討する	1 相対危険度	相対危険度（リスク比）について理解している	3	
			2 オッズ比	オッズ比について理解している		
			3 各症例分析	調査例からリスク比やオッズ比を導ける		
13	衛生統計 1	衛生統計の意義と種類	1 衛生統計とは	衛生統計をとる意義と目的を理解している	3	
			2 衛生統計の種類	どんな衛生統計があるのか挙げることができる		
			3 罹患率と有病率	罹患率と有病率の違いを説明できる		
14	衛生統計 2	人口統計	1 人口静態統計	年齢別人口や人口指数、人口ピラミッドを理解している	3	
			2 人口動態統計	日本の出生率、死亡率、死亡原因などを理解している		
			3 平均余命と生命表	生命表を見て、平均余命の仕組みを説明できる		
15	衛生統計 3	疾病統計	1 疾病統計の意義	疾病統計の種類や意義を理解している	3	
			2 国見生活基礎調査	有訴者率や通院者率を理解している		
			3 患者調査	受療率やその疾病について理解している		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等